

- 1) 問題点 = 現イラク政府の治安維持能力と、基礎的な生活に必要なサービス (食料、医療保健、教育) を提供するための行政能力が不十分であること
- 2) 要因 = 脆弱な政権基盤と権力闘争による混乱。(政治的問題)  
遅れる復興 (経済的問題)..... これらが原因であり、結果である。
- 3) イラクで起きていること
  - ・ 100人/日、3000人/月以上の犠牲者数 (2006年5月以降顕著な傾向)
  - ・ 2003年戦争以降のイラク人死者数 :

Iraqi Civilian Death Estimates	
Iraq Body Count March 19, 2003 – November 14, 2006	47,016 – 52,142
Iraq Casualty Count March 1, 2005 – November 14, 2006	19,480
Iraq Health Minister Ali al-Shemari March 19, 2003 – November 10, 2006	150,000
Brookings Institution's Iraq Index Cumulative Estimate May 2003 – August 31, 2006	62,000
The Lancet. "Mortality after the 2003 Invasion of Iraq" March 19, 2003 – July 31, 2006	426,369 – 793,663
United Nations Assistance Mission for Iraq (UNAMI) January 1, 2006 – October 31, 2006	27,881

出典 :  
CRS Report for Congress "Iraqi Civilian Deaths Estimates",  
by Hannah Fischer  
(Order Code RS22537, November 22, 2006)

<http://www.fas.org/sgp/crs/mideast/RS22537.pdf>

イラク保健相発表 (2006/11/09) = 約 10 万人 - 15 万人

[http://news.bbc.co.uk/2/hi/middle\\_east/6135526.stm](http://news.bbc.co.uk/2/hi/middle_east/6135526.stm) などで報道

ランセット (英医学雑誌) 報告による推計 = 約 65 万 5 千人

<http://www.thelancet.com/journals/lancet/article/PIIS0140673606694919/fulltext>

イラクボディカウント (軍事攻撃による死者数、報道からカウント)

= 50,816 ~ 56,315 人 (2006/12/17 現在) <http://www.iraqbodycount.org/>

2003年戦争以来の米軍の死者数 : 2,946人 (2006/12/15 現在、米国防総省)

<http://www.icasualties.org/oif/>

NCCI (イラクにおける NGO 調整委員会) **Monthly Humanitarian Update (2006/11/02)**より

- ・ 1,200 万人 (イラク人口の 47%) が食料配給に依存 (WFP 報告。2006年5月)
- ・ 国内避難民 = 160 万人 (UNHCR) これはイラクの総人口の 5% 以上に当たる。  
国外脱出した難民 = 最低でも 300 万人 (ヨルダン + シリアの二国で 150 万人)  
難民、国内避難民を合計すると、人口の 20% が元の居住地からの移動を余儀なくされている。
- ・ 2003 年以降の死者数 = 655,000 (ランセット報告の引用)

赤十字国際委員会もイラクが人道的な危機に瀕していると認識している。

Humanitarian Crisis – Post War Rehabilitation (Appeal 08/03) - Final Report November 03, 2006

## UNICEF 報告 1 (2006 年 5 月 11 日)

栄養失調の子供、戦後倍増 イラクでユニセフ調査 (共同通信記事)

【カイロ 16 日共同】イラク戦争や旧フセイン政権崩壊後の治安悪化で、深刻な栄養失調状態にあるイラクの子供が同戦争前と比べ倍増したことが 15 日、国連児童基金 (ユニセフ) とイラク政府などの調査で分かった。

働き手を失ったり、失業したりする世帯の増加が背景にあり、ユニセフアンマン事務所の担当者は「イラクに安定が訪れるまで、状況は改善しない」としている。

調査は昨年、イラク各地の約 2 万 2 0 0 0 世帯を対象に実施。うち 15% が月 15 ドル (約 1 7 0 0 円) 以下で生活する「極めて貧しい」状態だった。長期間後遺症を患う可能性がある深刻な栄養失調の子供は全体の 9% で、2 歳未満では 12.13% に達した。

同事務所によると、開戦前の 2002 年には、深刻な栄養失調の子供は 4% だった。

## UNICEF 報告 2 (2006 年 12 月 11 日)

ユニセフ発行の『世界子供白書 2007』によると、イラクの子どもたちの 5 歳以下の死亡率は 1000 人の出生者のうち 125 名で、190 カ国中、下から数えて 33 番目で、中東諸国の中では最悪の数値である。

[http://www.irinnews.org/report.asp?ReportID=56689&SelectRegion=Middle\\_East&SelectCountry=MIDDLE\\_EAST](http://www.irinnews.org/report.asp?ReportID=56689&SelectRegion=Middle_East&SelectCountry=MIDDLE_EAST)

## 4) 「緊急事態」への国際社会の対応

欧州 (NCCI-ECHO)

NCCI(イラクにおける NGO 調整委員会)加盟の欧州 NGO30 団体 (12 カ国) による提言で、イラクへの人道支援の必要性を訴えたこと (11 月 8 日付け提言書) に対して、欧州議会の担当者はイラクが人道支援を必要とする事態にあることを認めた。(12 月 13 日)

国連事務総長はイラクが「内戦状態」とであると発言

[http://today.reuters.co.jp/news/articlenews.aspx?type=topNews&storyID=2006-12-04T111711Z\\_01\\_NOOTR\\_RTRJONC\\_0\\_JAPAN-238308-1.xml](http://today.reuters.co.jp/news/articlenews.aspx?type=topNews&storyID=2006-12-04T111711Z_01_NOOTR_RTRJONC_0_JAPAN-238308-1.xml)

イラクは内戦状態 = 国連事務総長

2006 年 12 月 4 日 11:25 JST

[バグダッド 3 日 ロイター] アナン国連事務総長は 3 日、イラクは内戦状態に陥っているとの見解を示した。

事務総長は「レバノンその他の地域で紛争が起きた際、われわれはそれを内戦と表現した。(イラクの) 現状はそれよりもはるかに悪い」と述べた。

事務総長は、現在の生活がフセイン元大統領の政権下よりも悪化したと考えるイラク人に同意するとし「私が平均的なイラク人だったら、明らかに同じ比較をするだろう。残酷な独裁者はいたが、(通行できる) 通りがあり、外出もでき、子供たちが学校に通い、再びこの子に会えるのだろうか」と親が心配することなく帰宅できていたと(考えるだろう)。しかも、現イラク政府は暴力を制御できていない」と語った。

UNAMI (国連イラク支援団) の対応

国連のイラク支援機関も 2005 年時点で作成した緊急事態対応シナリオの見直し作業に入っており、NGO も含めた作業部会が 12 月 13 日に第一回の会合 (ワークショップ) を行い、善後策の協議を始めた。12 月 19 日にも第二回会合が持たれる。

緊急支援の中心となる国際機関は UNHCR や WHO の予定。